

# 高崎山 メンバーズ クラブ会報

No. **44**

TAKASAKIYAMA  
MEMBER'S CLUB  
KAIHOU 2006.10

順位	名前	群・代	在任期間
1位	ヤマ	C群・初代	9年9ヶ月
2位	ジュピター	A群・初代	8年2ヶ月
3位	ゴルゴ(現在)	B群・14代	8年
4位	ゾロ(現在)	C群・8代	7年9ヶ月
5位	ミック	C群・5代	7年4ヶ月
6位	ジュチ	A群・8代	7年
7位	ヒビ	B群・3代	6年2ヶ月
8位	ホシ	B群・初代	6年
9位	ドラゴン	B群・11代	5年6ヶ月
10位	ゲンタ	C群・7代	5年3ヶ月
11位	マッスル	B群・6代	5年
12位	トボ	A群・10代	4年6ヶ月
13位	バートン	C群・6代	4年4ヶ月
14位	ギャバン	C群・3代	4年1ヶ月
14位	ビーナッツ	B群・5代	4年1ヶ月
16位	テツ	A群・13代	3年9ヶ月
17位	タイタン	A群・2代	3年5ヶ月
17位	ホーブ	A群・12代	3年5ヶ月
19位	ベンツ	B群・9代	3年3ヶ月
20位	パッカス	A群・3代	3年
20位	トク	A群・6代	3年
22位	ゲンチ	B群・7代	2年7ヶ月
23位	コーテツ	A群・15代	2年6ヶ月
24位	シロ	B群・2代	2年5ヶ月
24位	ダンディー	A群・5代	2年5ヶ月
26位	スター	C群・4代	2年4ヶ月
27位	ギャラン	A群・11代	2年1ヶ月
28位	ヘクター	A群・9代	1年9ヶ月
29位	ダーツ	B群・8代	1年7ヶ月
29位	ジョーカー	B群・10代	1年7ヶ月
29位	シータク	C群・2代	1年7ヶ月
32位	ジンギ	A群・17代	1年1ヶ月
33位	チュウテツ	A群・14代	11ヶ月
34位	イツセイ	B群・12代	10ヶ月
35位	ムラサメ	B群・13代	9ヶ月
35位	シービー	A群・16代	9ヶ月
37位	ナケ	B群・4代	4ヶ月
38位	プア	A群・4代	2ヶ月
38位	ケム	A群・7代	2ヶ月
不明	不明	ブラボー	A群・18代 在任期間中の平成14年5月を最後にA群が寄せ場に出なくなっただけで不明



片腕のボス  
ドラゴン

第4位ゾロメ

第3位ナベ



αオス「ゾロ」

しかし「ゾロ」は仲間思いのサルで特に子ザルに何か起きた場合などは先頭に立って子ザルを守ってあげます。現在でも、普段は体の調子が悪いため寝ていることの方が多いのですが、それでも仲間

に何かあると先頭に立って仲間を守ろうとします。高崎山のサルたちは近年、特にオスザルたちのなかで、仲間を守ろうとする本能や意識が低くなっているように思えてなりません。それは外敵が少なくなったことにも起因するのかもしれませんが、仲間を守ろうとする本能や意識は群生活を営むサルたちにとっては必要不可欠な物でしょう。高崎山では今日第1位のオスザルを「αオス」と表現していますが、いつもふてぶてしく横になって数頭の仲間から毛づくろいをされている「ゾロ」の姿を見ると「ボスザル」という表現の方が「ゾロ」にはあっているのだろうと感ずることがあります。

「ゾロ」はまさに高崎山最後の「ボスザル」でしょう。 (記者：サル案内人S)

## 👑 在任期間 🐵

小泉総理の在任期間が、9月で5年5ヶ月になります。歴代総理の中で3番目に長いそうです。

実は高崎山でも今年になって、在任期間が話題になっています。話題になっているのはB群のαオス「ゴルゴ」です。

「ゴルゴ」がαオスになったのは平成10年9月からで、今年の9月で在任期間が8年になりました。高崎山には開園して以来40頭のαオス(昔はボスと呼んでいた)が誕生していますが、8年というのは、歴代のαオスの中で3番目に長いのです。小泉総理と一緒になんですよ。8年というのもすごいことですが、11月になると初代ボスサル「ジュピター」の記録、8年2ヶ月に並ぶのです。「ゴルゴ」が高崎山の歴史に名前を残そうとしています。

ただ「ジュピター」と比較すると、どうしても首を傾げたくになります。「ジュピター」を実際に見たわけではないのですが、私たち先輩の係員からは「彼がいなかったら現在の高崎山の繁栄は考えられなかった。」と言われるほどの名ボスだったそうです。一方の「ゴルゴ」、性格は温厚なのですが、「群れに、なにか問題があると一番に逃げるサル」なんて言われています。(笑)

記事を書いているのが9月ですから、なんとも言えませんが無事に12月を迎えることができれば歴代単独2位になり、「ジュピター」の記録を抜くことになります。心配なのは年齢でして、9月で29歳になりました。人間の年でいうと90歳を超えています。長生きをして、ぜひ記録に挑戦してもらいたいです。

ちなみに、歴代1位の記録はC群初代ボスサル「ヤマ」の持つ9年9ヶ月です。「ゴルゴ」は、こういった名ボスと言われるサルたちの仲間入りとなりました。(記者:爆弾処理班S)

### ゴルゴ



ゴルゴへ

歴代3位おめでとうございます。

迷ボスから名ボスに変わるチャンスがきました。歴代2位の記録は目の前です。さらに歴代1位を目指して、長生きをして元気な姿を毎日見せてくださいね。

係員一同



## ゾロの威厳



C群のαオス「ゾロ」は今年で25歳です。人間だと70歳後半になるおじいさんサルで、足の調子も悪くあまり動こうとはしません。30分おきに与える小麦の餌にも、1時間から2時間おきくらいにしか顔を出さず、ずっと寝ている状態です。

多分、体力的なものが理由でほとんど動かないのだろうと思われるのですが、この「ゾロ」は仲間のためにこれまで頑張ってきました。そのせいもあってか、あまり動けない今でも群れの仲間からの信頼は厚く、「ゾロ」が寝ている場所では「ゾロ」への毛づくろいをするサルが後を絶ちません。

若い頃は、「ただのケンカ好き」というレッテルが似合うほど、他の群れのサルを見かけると攻撃をするような気性の激しいサルで、トラブルメーカーといわれていました。

## 「ブルース」はどこへ

昨年迷子の子サル「リズム」の世話をし、やさしいおじいさんサルとして皆さんにご紹介した「ブルース」(C群8位)が7月から姿を消しました。

高齢であった(27歳・人間では80歳前後)ため亡くなった可能性もあります。

しかし、ちょうど同じ頃、「ブル」(C群7位)も行方不明になっていましたが、2週間ほど後、再びサル寄せ場に出現しました。

もしかすると、「ブルース」も生きています。迷子の子「リズム」は何事もなかったかのように友達とのんびり生活を送っています。あの優しかった「ブルース」はどこへ行ったのでしょうか。

今でも高崎山の中でやさしいおじいさんの「ブルース」がのんびりと生活しているだろうと私たち係員は思っています。(記者:サル案内人S)



## 高崎山の歴史

別府湾を見下ろすように標高628mの高崎山は、瀬戸内海国立公園の特別保護区に指定され、天然記念物の野生サルの生息地として知られています。「高き山の出崎」という山容にちなみその名がついたといわれ、古くは万葉集に、山頂から四方が見渡せることから別名「四極山」とも歌われています。その昔、山頂には大友氏の山城が築かれており、「堅掘」や「のろし窟」等、今でも当時を物語る遺跡が残っています。

## お知らせ

### 「高崎山生息ニホンザル個体数調査ボランティアさん募集」について

高崎山では、サルの個体数を把握するために毎年個体数調査を行っています。御協力ください。

日時 11月27日(月)～12月1日(金) 12時～16時

場所 高崎山自然動物園

参加期限 平成18年11月14日(火)まで

参加条件 ●毎日参加できる人

●11月中の、ご本人の都合の良い5日間ほど、年齢・性別の識別について研修に参加できる人

申し込み TEL (097)-532-5010

お問い合わせ 高崎山自然動物園 索猿案内係(木本・下村)まで

## 高崎山サル博士検定 無料

内容 高崎山のサルを身近に感じ、知識を深めて頂くためサル等に関するテストを行い、知識の度合いによって認定証を交付します。

日時 12月10日(日)

受付期間 10月15日(日)～11月15日(水)

申込方法 電話 097-532-5010

へ直接申し込んで頂くか

FAX 097-536-2500

Mail takasakiyama@sunny.ocn.ne.jp

へ氏名・年齢・住所・電話番号をご記入の上

お申し込みください。

お問い合わせ 高崎山自然動物園 (TEL.097-532-5010)



写真募集

メンバーズ会報の表紙用の写真を大募集しています。

写真とコメントを同封の上、下記の宛先までご応募ください。(担当者:木本)

●大分市内の小学生は入園料が無料です。名札を見せて窓口にお申し出ください。●住所・電話番号に変更・訂正がございましたらご連絡下さい。

ご意見・ご要望をおまちしています



国立公園

高崎山自然動物園

〒870-0802 大分市神崎3098-1

Tel.097-532-5010 Fax.097-536-2500

<http://www17.ocn.ne.jp/~takasaki/>